



中ノ口川さわやか文化祭

～白根市・味方村・中之口村・月湯村～

***展覧会** 日時 11月29日(土)、30日(日) 午前9時～午後5時
 会場 白根市カルチャーセンター (日本画)
 味方村体育館 (工芸、陶芸、手芸)
 中之口村農村環境改善センター (書道)
 月湯村農村環境改善センター (洋画、写真)

***文化講演会**
 日時 11月30日(日) 午後2時45分～午後4時15分
 会場 白根市カルチャーセンター
 講師 藤本 義一氏
 「防災のまちづくりとボランティア活動」

***市町村長パネルディスカッション**
 日時 11月30日(日) 午後1時～午後2時30分
 会場 白根市カルチャーセンター
 内容 「わがまち、むらの21世紀・夢物語」



乳がん検診のお知らせ

乳がんは、日本では少ない「がん」でしたが、食生活の欧米化や女性の生活様式の変化にともない昭和50年頃から急激に増え始め、平成6年では、女性の全がんの死の7.4%を占め、第6位となっています。

早期発見、早期治療のために年に一回は検診を受け、がん予防につとめましょう。

△対象者
 30歳以上の女性で各会場先着80名(医師の診察できる人数に限りがありますので、各会場80名になりしだい、申し込みを締め切らせていただきます。)

△申込期限
 11月14日(金)まで

△申込先
 役場保健衛生係

△検診料金
 200円

※70歳以上の方は無料です。

△お願い
 必ず申込みをしてください。
 ◎申込後、受診会場の変更はできません。

◎申込をされない方は、検診当日会場にいらして受診できません。

広報クイズ??

- ① 去年の町民海外研修はドイツ、スイスでしたが、今年はどこでしょう?
- ② 毎年11月11日～17日は「〇を知る週間」です。

ヒント 広報をよく読んで…
 正解者には抽選で3名の方に記念品を進呈。

★応募方法

裏	表
クイズの答え	956-01
① ② 住所 氏名 電話番号 町に対するご意見 ご希望等	小須戸町大字小須戸120 役場総務課 企画財政係 行

★締め切り 11月15日(消印有効)

9月号のクイズの答え

- ① 防災
 - ② 10
 - ③ 136
- 当選者 吉村 孝之さん(中央町1)
 井田 トヨさん(中央町5)
 神林 トミノさん(新栄町5)



時雨

時雨：冷たそうな雰囲気は分かるけど、さて、秋の季節かな冬の季節かなと迷う方も多いのではないでしょうか。

時雨は、冬の初めごろに降ったりやんだりする雨のことです。冬の季節です。時雨らしいものは晩秋にも降りますが、「秋時雨」といって区別して

います。

最近天気予報がより正確になりましたが、時雨などという風情ある言葉はあまり聞かなくなりました。まして、涙の出そうな気分を「時雨ごちち」なんて表現することは、少なくなりました。また、「時雨月」というのは時雨がよく降る陰暦十月の異称です。俳人松尾芭蕉はこの時雨の風情を好んでいたといえます。陰暦十月十二日に亡くなったので、この日を芭蕉忌と呼んでいます。

時雨が詩歌によく登場するのは、片時雨といって、山の片方だけに降ってその風情が面白いのと、京都に北山時雨という言葉があるように、京都に多いためでしょうか。旧制の第三高等学校の寮歌にも初時雨という言葉があったそうです。「しぐれ」といえば三重県桑名の名産「しぐれ蛤」が有名です。ショウガ、サンショウなどのスパイスを入れて煮たものです。「しぐれ」という言葉は身近で使われています。



十一月一日は「灯台記念日」です。日本の近代文化の先駆けとなった西洋技術に基づく灯台の建設は、明治元年に始まりました。観光客が見学できる灯台も各地にあります。灯台に、より親しんでみてはいかがでしょうか。

日会場にいらしても受診できません。

お問い合わせ等がありましたら保健衛生係までお願いします。

☎38-3111 内線31・32番

◆検診日程

期日	11月26日(水)	11月28日(金)
会場	中央公民館	ふれあい会館
受付時間	午後1時～2時30分	午後1時～2時30分

胸部レントゲンのお知らせ

6月の住民検診(胸部レントゲン)を受けなかった方を対象に、次の日程で胸部レントゲン(40歳未満は結核検診、40歳以上は結核及び肺がん検診)を実施します。該当者には受診票が配布されますので、受診されるようお願いいたします。

△実施日時会場等
 11月14日(金)
 新保地域研修センター
 午前10時～10時20分

たばこと健康

日本では男性の喫煙率が高いばかりでなく、近年では若い女性の喫煙率も増加傾向にあります。

たばこには多くの発がん物質が含まれており、いろいろながんと関わりがあります。その他にも高血圧、動脈硬化、呼吸器の病気のもととなっています。

また、本人が吸いこむ煙よりも立ち登る煙(副流煙)により多くの有害物質が含まれることから、周囲への影響も大きいものがあります。

コミュニケーションデイホームがオープンしました。

このたび、「さずなの家」(小向)に、痴呆のあるお年寄りなどを日中お預かりする施設「コミュニケーションデイホーム」が開所しました。デイホームはさずなの家を一部改装し、明るく落ち着ける雰囲気、お年寄りの情緒の安定、孤立感の解消及

び介護家族の負担軽減を目的とした施設です。

(利用対象者)
 原則として65歳以上で、現在在宅で痴呆のある方や虚弱な方など。

(事業内容)
 毎週月～金曜日、午前9時～午後3時で憩い、交流の場、生活指導などを行ない送迎サービスもあります。

(利用料)
 一口あたり700円

(利用申請及び相談)
 利用の申請及びご相談は、福祉係(☎38-3111)又は、在宅介護支援センター(社会福祉協議会内)(☎38-5880)までお願いします。

